

# 平成28年度の主な事業進捗状況について

(教育総務課)

## 1. 宮床中学校 南校舎大規模改修事業、校庭拡張整備事業

### ○南校舎大規模改修事業

#### 【概要】

平成30年度入学生より1クラス増となるため、特別教室棟として利活用している南校舎を改修し、普通教室の不足解消を図るもの。また、特別教室を移設・改修することにより、施設等の改善を図る。学校行事や授業に支障が生じないよう整備に取り組むもの。

#### 【進捗状況】

平成30年2月末の工期を目標としており、現在一般競争入札の公告期間となっている。学校行事や運営に支障をきたすことのないよう、学校と協議を行いながら工事や備品整備に取り組んでいく。

### ○校庭拡張整備事業

#### 【概要】

現在より14m北側に拡張し、生徒数の増加による体育科授業や部活動に支障のないよう整備を行うもの。また、整備が進んでいる県道からのアプローチとして、幅員5mの管理用道路も整備するもの。

#### 【進捗状況】

管理用道路の工事を平成29年1月に契約を締結し、現在着手準備期間中。県道工事の進捗により土の搬入等も出てくる。

## 2. ひとつづくりプロジェクト事業

### ○土曜学習「まほろば塾」

#### 【概要】

「夢と志」ある若者たちに学びの場を提供することによって、志の実現のための学力を向上させ、さらに志をもって学ぼうとする意欲を高めるため実績のある塾講師の指導による全14回の土曜学習を実施するもの。

#### 【進捗状況】

1月9日に14回の塾が終了した。受講生50人の平均出席率は8割。塾開始時と最終後に習熟度確認テストを実施し偏差値の伸びを比較したところ、英語は+5.4、数学は+2.5であった。アンケートではほとんどの受講者が参加してよかったと答えている。

### ○林間教育

#### 【概要】

宮床小学校難波校舎と吉田小学校嘉太神校舎を利用し豊かな自然環境の中での学習や活動を通し、児童生徒の健全育成と地域間交流を行うもの。

#### 【進捗状況】

小規模4校を対象に実施。宮床小3回、吉田小5回、鶴巣小3回、落合小3回。「自然の中で伸び伸び活動できた」、「地域の方の支援で有意義な活動ができた」と好評であった。次年度は学校間の交流も計画する。

### ○「夢と希望と志を語る会」

#### 【概要】

大和町内の小学生と中学生が一堂に会し、自分たちの夢や希望、志を発表することにより、ふるさと「大和町」への関心を高める。また、著名人の講話を聴いて自分の志に向けて明確な目標を持つ児童生徒の育成を図るもの。

#### 【進捗状況】

今年度は小学4年生と中学2年生を対象にして実施した。各学校それぞれの視点で夢や希望を発表した。講演は昨年度と同じ元オリンピック選手の田中雅美氏。子どもたちの発表を取り上げて賞賛。自身の活躍を分かりやすく講演していただいた。

### 3. 確かな学びプロジェクト事業

#### ○全国学力状況調査

##### 【概要】

文部科学省が毎年4月3週目に、全国一斉に小学校6年生と中学校3年生を対象に調査する。

本町では、調査結果を分析し、学力向上検討委員会で対応を話し合い、指導法の改善に生かすことを目的とし、学力向上を目指すもの。

##### 【進捗状況】

4月19日に調査し、10月初旬に検討委員会を開催した。全国と本町との比較で小学校算数Aが1.6ポイント、中学校国語Aが2.9ポイントと前回よりも向上した。検討委員会や年2回行っている町標準学力調査とその分析に基づいた各学校の取組や教職員研修会が指導力の向上の一助となり効果を上げていると考える。

#### ○町標準学力調査

##### 【概要】

年に2回(4月・12月)に町の標準学力調査を実施している。調査結果を受けて学力向上推進会議を開催し、町の課題や各学校の課題について共有化して、児童生徒の学力向上を図るための一助としている。

##### 【進捗状況】

4月と12月の2回調査を行った。調査結果を受け、各学校の担当者による町の学力向上推進会議で分析と対応策を協議している。協議結果を各学校で共有化して日々の授業づくりと授業実践に生かしている。

#### ○指導力向上研修会

##### 【概要】

教職員の指導力向上を図るため各学校での研修会や町の研修会を開催している。

##### 【進捗状況】

8月に町内160名の教職員を対象に、まほろばホールで町の教育論文の発表や「アクティブ・ラーニング」についての研修会を開催した。5分科会に別れての各校の取組や岩手県立花巻北高校長を講師に研修会を行い、有意義な時間を過ごす事ができた。今後の教育の課題と取組について理解することで、教員の指導力の向上に繋がると考えている。

#### ○学び支援コーディネーター等配置事業

##### 【概要】

自ら学ぶ児童生徒の育成を目指して、小・中学校の放課後自習教室や長期休業中にサマースクールとウインタースクールを実施している。

##### 【進捗状況】

・サマースクール、ウインタースクール・・・夏季休業中5日間、冬季休業中2日間町内小中学校で開催した。各学校で参加者を募集し、自習課題やテキストを活用し、学び支援員・教員の指導のもと取り組んだ。保護者・児童生徒の満足度調査の結果、95%以上の方々が満足していると回答した。

・放課後自習教室・・・町内小・中学校で平日放課後に各学校ごとの計画で、学び支援員を中心に、宿題や自習課題に取り組んでいる。小学校は4月～3月まで年間を通じて開催している。中学校は3年生を対象に9月～1月まで開催した。児童生徒の自ら学ぶ姿勢と家庭学習への意識付けとしての一助になっている。

### 4. スクールソーシャルワーカー配置事業

##### 【概要】

県教育委員会の委託事業である「SSWr活用事業」により、専門家を配置し、児童生徒が抱える様々な問題に対して、学校や家庭、地域、各方面の関係機関が連携して相談体制を整備し、多角的に解決に当たる。

##### 【配置状況】

精神保健福祉士1名、週3日程度(月、水、金)、年間120日(840時間)、1日7時間勤務

##### 【進捗状況】

12月末現在、勤務日数、87日(614時間)。町内8校を巡回しながら児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけて支援を行っている。不登校、児童虐待、非行、家庭環境の問題、発達障害の問題など、支援の対象となった児童生徒は、95名。その内28名は好転または問題が解決したので支援は終結とした。継続支援者は67名で、今後も粘り強くかつ丁寧に支援していく予定である。学校を中心に家庭や教育委員会その他の関係機関を訪問した回数は542回。連携して問題解決に当たった関係機関は、児童・家庭福祉、保健・医療、警察などの専門機関等5箇所、計172件である。着実に成果を上げている。

## 5. 学習支援員配置事業

### 【概要】

平成27年度まで行ってきた学習支援員・学級支援サポーター・メンタルケア相談員の3事業を、平成28年度から統合し、児童の学習環境の充実と学力向上を図るために総合的な児童支援を行っている。

### 【配置状況】

小学校13名(吉岡小5名、宮床小・吉田小・鶴巣小・落合小各1名、小野小4名) 中学校1名(大和中) 計14名の教員免許取得者又は同等の有資格者を配置。

### 【進捗状況等】

児童の学習環境を整え学力向上を図るための学習支援、普通学級での特別な支援を要する児童生徒の学級補助、また、児童生徒の不安を解消又は和らげるための総合的な支援を、ほぼ計画どおりに進めることができている。

## 6. 学校図書館支援員配置事業

### 【概要】

読書の習慣化の定着推進と調べ学習等の方策を身に付けさせることを目的に、図書支援員を配置し、子どもが学力向上を図るため継続的な支援を行う。また、図書館整備、読書推進を図り、児童生徒の「読書センター」及び「学習・情報センター」としての機能を果たす役割を担うことを目的とする。

### 【配置状況】

小学校6名、中学校2名の各校1名ずつ計8名を配置

### 【進捗状況等】

平成28年4月27日に宮城県図書館で研修会を開催した。研修会では、基礎的な図書知識や、コーナー作成のポイントの説明受け、支援員同士での意見交換などを行った。総合的な学習や調べ学習時には担当教諭との連携に努め、各場面における図書の紹介を児童・生徒に行うなど、本を読むことの習慣化を図っている。また、図書室整備においても、図書担当教諭と連携を密にし、蔵書管理、コーナー作成、図書便り発行などを行うことで、着実な図書環境の整備充実が図られている。

## 7. 教育相談員配置事業

### 【概要】

学校を取り巻く環境の変化を背景とするいじめ、虐待、人間関係のトラブルにより児童生徒や保護者、教師が抱える不安や悩み事に対して、中学校に各1名の教育相談員を配置して専門的な対応を行い、学校の教育目標達成のため組織の充実を図る事業。

### 【配置状況】

大和中学校1名、週2回(年間800時間)、宮床中学校1名、週1回(年間400時間)

### 【進捗状況】

児童生徒や保護者及び学校からの教育等に係る相談について助言、支援を行い、必要により校長その他の関係者と協議を行いながら相談活動を進めている。12月末現在大和中学校相談件数、695件(勤務日数71日)、宮床中学校相談件数、279件(勤務日数31日)。主な相談内容は学校不応適や家庭生活、教師の生徒対応などであるが、最近増加傾向にある不登校生徒へのきめ細かな対応や関係者との調整についても大きな役割を果たし、学校組織の充実に貢献している。